

伊勢度会地区防犯だより

令和2年 春号

地域安全版・暴力追放版

編集・発行

伊勢度会地区生活安全協会
伊勢市・玉城町・度会町・南伊勢町
<http://isebouhan.jp/>

令和元年度 伊勢度会地区生活安全協会 定期総会での表彰式



令和元年度の理事会・定期総会が開催されました

令和元年度の理事会・定期総会が開催されました。定期総会では、平成30年度中に各部会（地域安全・職域安全・金融機関安全・少年健全育成・暴力追放）で特に貢献された方が表彰されました。

開催日：令和元年 8月 2日（金）

【理 事 会】13:30～

【定期総会】14:30～

場 所：伊勢シティホテル

令和元年度 表彰者名簿（敬称略）

◎地域安全部会

○防犯功労団体の部

- ・伊勢市徳川山町会防犯生活委員会（代表／畦地 義久）
- ・南伊勢町宿浦区（区長／川口 自得）

○防犯功労者の部

- ・岩崎 一男（大倉うぐいす台防犯委員会）

◎職域安全部会

○優良防犯組合員の部

- ・永井 章三（南三重電気工事協同組合）

◎金融機関安全部会

○防犯功労団体の部

- ・沼木郵便局（局長／奥山 宗司）

○防犯功労者の部

- ・奥村 隆史（南島郵便局）

◎少年健全育成部会

○防犯功労者の部

- ・久保 美笠（南伊勢町宿浦区）

- ・加藤 拓也（南伊勢町青少年指導員）

◎暴力追放部会

○防犯功労者の部

- ・竜田 和代（伊勢市女性団体連絡協議会）

- ・中出 瞳（三重県宅地建物取引業協会伊勢志摩支部）

令和元年度 新入学生に「防犯用ホイッスル」を贈呈しました

4月23日（火）午後4時より、伊勢市教育委員会室にて「防犯用ホイッスル」の贈呈式を執り行いました。

児童に対する「声かけ事案」をなくすため、不審者に接したり、身の危険を感じたりした際に鳴らして周囲に助けを求める趣旨で、平成15年から職域安全部会員の県遊技業協同組合伊勢支部の助成を受けて、毎年贈呈をしています。

開催日: 平成31年4月22日(月)・23日(火)	伊勢市 1,005個
場 所: 小俣総合支所内 伊勢市教育委員会室	玉城町 127個
贈呈品: 防犯用ホイッスル	度会町 53個
	南伊勢町 55個



三重県防犯協会連合会総会 表彰伝達式の開催



- 防犯功労団体の部 ライブリーシティ自主防犯活動委員会
- 防犯功労者の部 中井 みち代さん(南伊勢町スポーツ少年団指導者)

名 称: 三重県防犯協会連合会総会
実施日: 令和元年6月18日(火)
場 所: 三重県総合文化センター レセプションルーム

- 防犯功労団体の部 郵便局長会 度会部会

名 称: 三重県金融機関防犯協会連合会定期総会
実施日: 令和元年7月4日(木)
場 所: 三重県総合文化センター レセプションルーム

- 防犯功労者の部 内田 賢樹さん(南三重電気工事協同組合)

名 称: 三重県職域防犯組合連絡協議会 理事会・定期総会
実施日: 平成31年4月25日(木)
場 所: 三重県総合文化センター レセプションルーム

令和元年度 自転車盗難防止モデル校の指定について



令和元年5月28日、伊勢学園高等学校が「令和元年度 自転車盗難防止モデル校」に指定されました。同日に伊勢学園高等学校の体育館にて指定書交付式が開催され、伊勢警察署生活安全課課長ならびに当協会局長より、生徒会役員に対して指定書、モデル校のプレートを交付しました。

また当協会からは、生徒会役員に対して自転車盗難防止啓発用ポケットティッシュの贈呈を行いました。

交付式終了後、出席者に対して、伊勢署管内の自転車盗難発生状況の説明のほか、モデル校としての2ロックの励行、警察と学校との協働による自転車の施錠率調査を行いました。

開催日: 令和元年5月28日(火)
場 所: 伊勢学園高等学校
贈呈品: 自転車盗難防止モデル校 指定書、プレート、啓発用品(自転車盗難防止啓発用ポケットティッシュ)

「5つの約束!つみきおに」が学習教材の資料に採用されました

当協会と伊勢警察署で地域の安全・安心を守るために作成した「5つの約束!つみきおに」ポスターが、教材の資料として採用されることが昨年決定しておりましたが、今年度の東京書籍(株)から出版されました。



令和元年度 全国地域安全運動ポスターおよび標語の審査結果

今年度も全国安全運動ポスターおよび標語の募集を行い、皆様からたくさんのご応募をいただきまして、ありがとうございます。



最優秀賞 橋本 紗弥子さんの作品

令和元年度入賞者名簿

ポスターの部

最優秀賞

子供・女性の犯罪被害防止部門
橋本 紗弥子さん

特別賞

伊勢市ひまわり

標語の部

最優秀賞

子供・女性の犯罪被害防止部門
「町ぐるみ みんなで見守る 登下校」
橋本 直子さん

暴力団排除の徹底部門
「届かない 脅しと暴力 令和でも」
浦田 学さん

令和元年度 地域安全ポスターの審査結果

夏休み期間中に伊勢市内と度会郡3町の小中学生から募集した、「地域安全ポスター」の審査が行われ、入賞者が決まりました。今年度も沢山のご応募を頂き、ありがとうございました。

令和元年度入賞者名簿(敬称略)

◆ 最優秀賞 ◆

有緝小学校 3年 濱口 愛奈
有緝小学校 4年 黒田 若奈
厚生中学校 1年 中務 桜
桜浜中学校 2年 早川 瑠乃

◆ 優良賞 ◆

明倫小学校 1年 辻 夢叶
神社小学校 4年 三島 香里奈
御園小学校 5年 山中 創史
小俣中学校 1年 条井 歌乃
厚生中学校 2年 伊豆 心良
二見中学校 2年 濱口 慈浬
二見中学校 3年 西川 心菜

◆ 優秀賞 ◆

小俣小学校 2年 条井 大和
神社小学校 5年 中北 愛奈
修道小学校 6年 上田 朝陽
港中学校 1年 寺田 勘汰
厚生中学校 2年 玉木 千賀
二見中学校 2年 永井 莉子
御園中学校 3年 西本 みづほ

◆ 神都ライオンズクラブ賞 ◆

浜郷小学校 6年 磯田 菜々音
玉城中学校 2年 見並 麻理菜
桜浜中学校 2年 中村 智乃
五十鈴中学校 3年 中津 想
二見中学校 3年 阿部 小鈴
玉城中学校 3年 浦井 蒼空

最優秀賞



濱口 愛奈さんの作品



早川 瑠乃さんの作品



黒田 若奈さんの作品



中務 桜さんの作品

防犯教室および三重県警察音楽隊による演奏会の開催



防犯教室の様子



警察音楽隊による演奏の様子

地域安全運動の一環として、神社小学校で防犯教室および三重県警察音楽隊による演奏会を開催しました。

防犯教室では、不審者による児童への声掛けや身体への接触等に対してどう対応するべきかを説明しました。またその後には三重県警察音楽隊による演奏会が披露され、聞きなじみのある曲が演奏されると、生徒たちは歓声をあげていました。

開催日：令和元年10月16日（水）10:40～
場 所：神社小学校 体育館

令和元年度 年末年始特別警戒取締り出発式の開催

年末年始特別警戒と年末の交通安全県民運動の出発式がミタス伊勢店駐車場にて行われ、署員・当協会員・伊勢市自主防犯団体員らが出席しました。

式には2021年に開催される三重とくわか国体のマスコットキャラクター「とこまる」や、ゆたか幼稚園の園児らも参加し、交通事故防止を呼びかけるメッセージを読みあげました。

式の最後には署員らが白バイやパトカーに乗車し、パトロールに向かうため駐車場をあとにしました。



開催日：令和元年11月29日（金）10:00～
場 所：ミタス伊勢店 駐車場

地域安全カレンダー

令和元年中に募集した地域安全ポスターおよび標語の入賞作品を掲載した、地域安全カレンダーを作成しました。

普段の生活において防犯意識を持ち、皆で協力し合いながら、犯罪のない安心で住みよい街づくりを目指していきましょう！



令和元年度「安全・安心の街づくり講演会」の開催

今年度は、公益財団法人暴力追放三重県民センター専務理事 大内敏敬氏をお招きし、『反社会的勢力の現状と対応』というテーマで講演を行っていただきました。

「暴力団とその団員は減少傾向にあるが、取締り強化により資金源が少なくなっている中、資金確保のため特殊詐欺やみかじめ料要求などの不当要求が増加しており、地域・組織で協力して断固として立ち向かう姿勢を持ち、防犯意識を今以上に高めていってほしい。また個人の場合、警察や暴力追放センターをぜひ利用してほしい」との内容をお話しいただきました。

なお講演会に先立ち、特殊詐欺被害防止の寸劇も行われました。詐欺加害者が一般市民である被害者に対して、キャッシュカードをだまし取る流れとその防止策がユーモアを交えながら紹介されました。



開催日：令和2年2月18日（火）14:00～
場 所：伊勢シティホテル2階（伊勢市吹上1-11-31）
講 師：公益財団法人 暴力追放三重県民センター
専務理事 大内 敏敬 氏
演 題：『反社会的勢力の現状と対応』

特殊詐欺被害防止の寸劇の様子



暴力団追放!「三ない運動

プラスワン

+1

」の推進

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。



暴力団を恐れない

恐れは「誤ったイメージから
恐れることは暴力団を助長させる。

- 暴力団は恐ろしいものではありません。
皆で相談し合い、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

暴力団に金を出さない

金が「腐れ縁の元」
暴力団を支援・容認することになる

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の手助けをすることになります。
- 暴力団は、一度味を占めると、何回も金を要求し続けてしほり取るのです。
- 暴力団は自らの遊びや組の活動資金を、常にかぎ回っているカネのための集団です。

暴力団追放 「三ない運動+1」 の推進

暴力団を利用しない

全てを「金づるにする」
それが暴力団の姿勢です。

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髄までしほられます。
- 暴力団は、タダでは動かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いと見ると、トコトン食らい付き離れません。



暴力団と交際しない

交際は「暴力団の活動を助長」
暴力団はあらゆる機会を狙って近づいてくる。

- 暴力団と関係すること自体が不当要求のきっかけになることがあります。
- 暴力団と交際していると「暴力団と社会的に非難されるべき関係にある者」とされ、公共事業等から排除されることがあります。

暴力団が恐れているもの、それは、あなたの暴力団を恐れない「勇気」なのです。

みんなでつくろう 安全・安心のまち

伊勢度会地区生活安全協会

事務局 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1481-3 伊勢警察署内
ホームページURL <http://isebouhan.jp/>

一市三町と各関係機関・団体・伊勢警察署との連携と御協力のもと、地域の人々が安全安心に暮らせるように、
犯罪の防止・少年の健全育成・自治会・老人会などでの防犯講話による地域安全活動の推進等を日々行っています。

みんなHPも見てね!

